



豊岡市 出石の辰鼓楼



編集発行
竜王町老人クラブ
連合会
No.82

新年のご挨拶

のぼそう健康寿命

担おう地域づくりを

会長 勝見久男



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

平素は、竜王町老人クラブ連合会の活動に格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年の竜王町老人クラブ大会では、「のぼそう健康寿命、担おう地域づくりを」をテーマに盛大に開催をいたしました。そして「地域社会との結びつきを大事にしよう」を合言葉に様々な活動を展開して参りました。

少子高齢化が進展する中で、長年の社会生活から培ってきた豊富な知識と技能、そして生活の知恵などを備えた高齢者が、地域社会において果たす役割への期待がだんだんと大きくなって

きています。

私たちは、これまでも、誰もが願う健康で生きがいのある生活を目指して健康づくりの活動や介護予防の取り組み、さらに高齢者相互のふれあい活動、安心、安全な地域づくりのための見守り活動や様々な奉仕活動などに積極的に取り組んできました。

これからも、引き続き、地域社会の期待に応える活動を展開していくためには、活動基盤の強化とクラブ活動の活性化を推進していかなければなりません。

年の初めにあたり、これからも一層、連帯と協働、支えあいの輪を広げながら「地域の担い手」「福祉の支え手」として心豊かな地域づくりに取り組んでいこうと決意を新たにしているところであります。

会員皆様方の格別のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

第9回

竜王町老人クラブ大会開催



竜王町長 祝辞

「のばそう！健康寿命！」

「担おう！地域づくりを」

第十九回老人大会開催される

副会長 山田東吾

去る十月二十七日、町公民館において第九回老人クラブ大会が開催されました。ご来賓として西田竜王町長様、県老人クラブ副会長様他多数のご来賓にご列席を頂き又クラブ会員二百数十名を超えるご参加を頂き、秋晴れの好天氣に恵まれた中盛大に開催されました。優良老人クラブの表彰では薬師、山中、岩井の三地区が受賞されました。今後とも各クラブが更に発展充実する事を望むところです。

その後、今年度結婚五十年目を迎えられたご夫婦、十八組の金婚者祝詞があり記念品贈呈のあと代表の方が歌一句を添えて謝辞を述べられ式典を終えました。



た。今後とも益々お元気でお過ごし下さることを心よりお祈り申し上げます。

そして第二部の研修に移り、講演「医学知識を音楽にのせて」の演題のもと講師、医学博士鈴木隆之先生の講話を拝聴させて頂きました。観客席の最後部からアコーディオンを弾きながらの登壇で会場は一気に盛り上がりその話に耳を傾けました。身近な生活習慣病である「高血圧、糖尿病」などを取り上げ、ピアノ、シンセサイザー、アコーディオンを駆使し奏でながらの講演は迫力があり解かりやすく大変参考になったかと思えます。先生のバイタリテイでタフさに感心し時間の経つのも忘れたほどでした。続いて警察署から事故防止のための「フラッシュ作戦」と名付けて早めのライトの点灯、こまめなハイビームの切り替え、明るい服装と反射材など簡単に出来る事故防止を指導いただきました。他には安全協会竜王支部の「二人羽織」や老ク連本部女性活動部のフラダンスをみながらエンディングとなりました。これも偏に、皆様のお蔭と心より感謝いたします。ありがとうございました。

老人クラブ連合会 会長表彰

今回の大会で、竜王町老人クラブ連合会会長表彰、祝詞を受けられました方々は次の通りです。

●優良老人クラブ表彰

薬師老人クラブ

山中老人クラブ

岩井老人クラブ

●金婚者祝詞(敬称略)

北川 修・順子 (西横関)

長江 茂二・東海子 (山面)

西田 征夫・浩子 (西川)

竹内 俊一・サカエ (須恵)

山添 善次・なつ (薬師)

島田 松次・定子 (小口)

鈴木 孝光・葉子 (岡屋)

岡田 勝己・豊子 (林)

中島 慶治・敏子 (川守)



坪井嘉十郎・千代江 (川守)
中島 勤・利子 (川守)
村井 利雄・美弥子(駕輿丁)
菱田立治郎・クニヨ(駕輿丁)
船津 武夫・頼子 (駕輿丁)
山本 昇・菊美 (田中)
大谷 和男・三七子 (新村)
犬井 孝・教子 (新村)
木村 常雄・清實 (西山)



～皆様のおかげで40周年を
迎えることができ感謝申し上げます～

いつもお宅のおそばに 真心でサービス

竜 王 電 化

滋賀県蒲生郡竜王町川守583
TEL (有線) 0748-57-0832
FAX 0748-57-1508

滋賀県電器商業組合加盟店

竜王町老人クラブ
八幡屋
竜王町川守583-2
0748-57-0114

金婚式を迎えて

駕輿丁 船津 武夫

頼子

過日、竜王町老人クラブ大会において、勝見会長様より金婚の祝辞をいただきましたことに心からお礼を申し上げます。

光陰矢の如し。今日、ここに元気に迎えられますことは、皆様方を始め家族の支えがあればこそ感謝するところであります。

私共、昭和四十二年に縁あって結婚。結婚とは、「他人さんのことで、自分達にもあるだろうか。」と言う考えでした。これが今、こうして祝福され、五十年を迎えたことに、喜びと現実で身が引き締まる思いです。

子供の誕生、入学、進学、就職に孫へと。時間の経過が苦しみを楽しみに変えてくれ、過ごした日々が懐かしくもある。

最近、成長してくれた子、孫に助けてもらう日が多くなってきたことに少し申し訳ない。

孫との約束「あなた達が結婚するときには元気な姿で行くから、絶対に式に呼んで下さい」と。余生を私たち二人が元気な日々を送れる葉として、毎日大事にしております。

祈 皆々様のご健康、ご多幸を



金婚式を迎えて

山面 長江 茂二

東海子

竜王町老人クラブ大会において金婚者十八組に盛大なるお祝いの言葉と、色々な催しで楽しい日を過ごさせていただき誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

早五十年を迎え、共に七十を超えてしまいました。二十歳で結婚し二人の子供も授かり嫁がせ、二十八歳で重機関係の仕事を始め紆余曲折ではございました

たが、幸いにして地域の方々に助けられ、初心忘れず現在に至っております。五十年間よく此処

まで来られたと感謝し、苦笑いしております。これからは老人会の皆さんと共に、仲よく助け合い長生きしようと思っております。近頃は二人して病院行きが多くなりましたが、昔と違い医療の方も最前線を尽くしてもらえて現在元気に、仕事に頑張っています。

皆様と共にご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



第五十五回

滋賀県老人クラブ大会

開催される

副会長 小林 徳男

滋賀県老人クラブ大会が去る十一月二十五日(金)米原市の県立文化産業交流会館において、県内各地から多数の会員参加のもとに開催されました。

今年のテーマは「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」でした。

式典では知事表彰はじめ各種の表彰が行われましたが、その中の滋賀県老人クラブ連合会会長表彰で、優良老人クラブとして「駕輿丁老人クラブ」が、また老人クラブ育成成功労者として前会長の若井富嗣氏がそれぞれ受賞されました。

式典の後、野洲市老ク連の皆さんによる啓発寸劇「だまされたら、あきまへん」が上演され、終了後、滋賀県消費生活セ

ンターの消費生活相談員、井関真子氏による講話が行われました。

我々高齢者が詐欺被害に合わない為の注意点等について改めて勉強を行い、認識を新たに致しました。

午後は、滋賀大学名誉教授の住岡英毅氏による講演が「笑い」は生きる力「晩年をどう創るか」と題して行われました。

人生の晩年をどう充実して過ごすかが大切であり、それには「自分なりに持ち味を生かした生きがいを見つけて取り組んでいくこと」これが生涯現役と言われるものである。

それは職業の継続だけではなく、自分の知識、技術を活かしたボランティア活動であっても良く、これを継続していくことで、人生に対する気持ちの持ち方が変わり、明るく、前向きな考え方を持てるようになり、これが「笑い」のある生活に結びついてくる。笑いは人生におけ

る妙薬であると言われており、医学的にも証明されている。生涯現役で生きることにより人生の喜びと醍醐味を手にすることができる。

このような内容の講演でありました。

改めて、毎日を笑って過ごすことの大切さを認識させられた一日でありました。



滋賀県老人クラブ

会長表彰を受賞して

駕輿丁 菱田 三男

去る十一月二十五日、米原市の県立文化産業会館において開催された第五十五回滋賀県老人クラブ大会にて、駕輿丁老人クラブが「優良老人クラブ」として表彰をして頂きました。

この受賞は、過去から諸先輩方の活動を引き継ぎ、地道な定期的周辺公共施設の清掃や、地域の社会福祉事業との連携活動、また、自治会の社会教育推進事業と連携のもと、駕輿丁区民文化祭への対応など、地域と老人会が、世代を越えた活動によって、地域の活性化に寄与してきたことが評価されたものと感じております。

今後も、この栄誉を誇りに、老人会会員の皆様と活発に活動を継続していきたいと存じます。会員皆様始め、関係者皆様の、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

あぜみち便り

会員さんの声

薬師老人クラブ活動の現況

薬師老人クラブ

会長 尾川 源太郎

当クラブは、九十九才から六十五才まで七十余名で自治会の最大組織です。一部の特別会員を除いて皆元気で、日夜農作物の世話に勤しみ、趣味の活動にも励んでいます。

周知の通り、薬師は鏡山南東斜面から惣四郎川付近まで広がる広大な面積を有しその恩恵に感謝し祖先から受け継いだ財産・文化・伝統を後世に伝えるべく会員一丸となって頑張っています。

その一環として十月十六日(日)は今年二回目の会員の総出の活動として今や竜王の西の玄関口・アウトレット近くの岩屋不動公園・希望が丘団地の山の神公園・滝の不動・自治会館周辺・運動場等の草刈清掃作業をしました。当日は秋晴れの下五十人余(約

八十%)の参加でした。正に熟年パワーのお陰で綺麗な環境を取り戻しました。

昼は自治会館で秋季総会を開催、お弁当を囲んで皆さんが和やかな懇親の場を持ちました。大勢の方が一堂に会し一つの事業がなせることは本当にありがたい事と痛感しています。

いつまでも皆が元気で活動が継続出来ることを願っています。



短歌

須恵 辻 剛宏

散歩して健康づくり今年こそ
いつの間にやら徘徊になり

手の平に並べしクスリ樂しげに
青赤黄色白みどりあり

手を伸ばしお皿を取れば傍にある
湯飲みに当たり撒き散らすお茶

第37回 老ク連ゲートボール大会

優勝

西横関チーム

準優勝

駕輿丁チーム

第三位

弓削桜チーム

コート賞

須恵チーム

平成28年
7月22日(金)
開催!!



私の闘病記

闘病から人生の危機を

乗り越えて

岡屋 三崎 和男

私は以前、町老ク連事務局にお世話になっておりましたが、在任中の平成二十六年二月、長年の腰痛から脊柱管狭窄症のため某病院で手術を受け、その三日後に脳梗塞を発症し、TPA処置（血栓を溶かす）により一命を取り留めましたものの、左半身マヒの後遺症が残り、リハビリ治療等により計半年間入院しました。発症時は、担当医師から「助かって、寝たきりか、車椅子です。」と言われたそうです。妻から聞かされ、それは驚きと心配で大変だったと思います。

しかし、いつまでも不満と後悔が残る中で泣いてばかり居られず前を向いて進むしかないと思い、先ず退院に合わせて隠居を改造しバイアフリー化にしました。

そして介護認定を受け、退院当初は杖が必要でしたが、半年後には杖なしで歩行出来るようになりました。今まで自由に動いた手足が動かなくなるということは不自由で辛いものです。何としても動かしたいという強い気持ちでリハビリを必死で取り組み、一年後マヒの左手が徐々に動くようになり、自転車にも乗れ、グラウンドゴルフが出来るようになりました。

そして、同級生や地域の方々のお世話になりながら老人会や地域の行事にも積極的に参加出来るようになりました。

このように、私にとって人生の大きな危機に見舞われましたが、何とか乗り越えることが出来たのも家族や多くの皆さんの支えのお陰と感謝しています。

まだまだ課題も多くあります。が、今後共しつかり前を向いて歩んで行きたいと思っています。

還付金の手続きはATMではできません！

詐欺です！



～還付金詐欺の電話にご注意を！～

◆だまし文句…医療費(保険料)があります・手続きの期限が切れています・至急、携帯電話を持ってATMへ行ってください

◆携帯電話で話しながらATM機を操作されている高齢者を見かけたら、「還付金詐欺ではないですか？」というお声かけと警察への連絡をお願いしています。

ガラス・サッシ・エクステリヤ
オーダー家具設計・施工

昭栄産業株式会社

蒲生郡竜王町岩井257-1

TEL & 有線 57-0504 FAX 57-0458

各メーカー新車・中古車販売・車検整備
鈑金・塗装・キズ・ヘコミ直します

近畿運輸局認定工場・保険修理認定工場

チェッカーオート

滋賀県蒲生郡竜王町綾戸332

TEL 0748-57-0271

FAX 0748-57-1559

シリーズ

老フ連部会活動

教養活動部会報告

部長 松瀬 正

活動テーマー

会員相互の交流及び人権尊重のテーマをもとに活動を展開してまいりました。

まず、会員研修旅行として六月七日から八日にかけて世界遺産の富岡製糸場を見学させていただきました。移動距離が長く随分心配いたしました。事故もなく無事帰ってくることで安堵致しました。

十一月十四から十五日にかけての役員研修旅行は、コウノト



リとカバンの町、豊岡市と天橋立方面で研修と親睦を図っていただきました。

また、十一月三十日には、本部役員と各単位老フの会長様、女性部長様により人権学習会を開催いたしました。教育委員会生涯学習課の古高成規氏を講師に迎え、「昔から、みんなが人権のものさしづくり」と題して学習をいたしました。

今後とも活動テーマにそって進めてまいりますので、よろしくご協力を頂きますようお願いいたします。

健康活動部報告

部長 中井 佐太郎

今年度もスポーツ大会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会の三大会をメインに計画をしました。スポーツ大会においては昨年度よりのニュースポーツ三種目を取り入れて会員皆さんの親睦を深め、和気合々の楽しい一日でした。多数の参加ありがとうございます。七月のゲートボール大会において



は、チームワークも良く日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して頂きました。この大会におきましては毎回連盟の役員さん方に御協力頂きましてありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。又グラウンドゴルフにおきましては、この大会を楽しみに日々練習を重ねて頂いた事と思いますが、大型台風接近という事で参加される皆さんの安全を第一と考えてやむなく中止の決定を致しました。次回の大회를めざして、練習に励んで下さい。スポーツを通じて会員皆さんの親睦を深め、健康寿命が長く維持できる事を願っております。

京都新聞・中日新聞・産経新聞・日本経済新聞

山本新聞舗 電話 58-0501

インターネット困りごとは当社へ
親切丁寧に対応します。

RMCネットワーク 電話 58-3038

〒520-2573 滋賀県蒲生郡竜王町鏡 1695

有限会社 竜王メディアセンター

近江牛 岡喜本店
Ohmi Beef Restaurant

岡喜本店（レストラン部／精肉部） TEL 0748-57-0568
〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上5294 FAX 0748-57-0555

三井アウトレットパーク滋賀竜王店（レストラン近江牛 岡喜）
〒520-2551 滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178-694 TEL 0748-58-0246
(FAX兼)

GOROBEI

〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上5145-1 TEL 0748-36-2454

社会部活動報告

部長 山中 長義

毎年美化推進対策事業として散乱性ゴミの収集作業を、本部役員と各单位老人クラブの会長様のご協力を頂き、町道中央通り線の山之上から綾戸、国道四七七号線の蒲生町からダイハツ正門までの区間で年七回にわたり美化運動を実施しました。

年々散乱性ゴミも少なくなってきたように思います。今後とも一人一人が心して散乱性ゴミを無くすようお願いします。又学校支援事業として、老ク連より四名の方をお願いをし、竜王小学校では八月三十一日に同校の農園にて六年生の生徒さんと大根の地作りに協力させていただきました。草引き、耕し等に生徒さんと一緒に頑張っていたいただきました。

また、九月七日には大根の種まきを、六年生が株間を取り種を三粒づつ播いて、上に少しモミガラ、水をかけ作業は終わりました。数ヶ月後に収穫が出来るのが楽しみです。

皆様のご協力に感謝いたします。



生活安全部活動報告

部長 青木 重治

平成二十八年度生活安全部事業の中で、交通安全街頭啓発を春、秋、年末、竜王小学校前、竜王西小学校交差点を中心に全国交通安全運動に、老人クラブの本部役員さんと運営委員の皆さんにご協力を頂き、年に六回ご参加頂きました。

シートベルト、チャイルドシート、着用啓発（県下一斉）フレンドマート竜王店前で、交通安全協会からの要請により啓

発運動に参加致しました。

竜王町交通安全啓発パトロールに年二回参加しました。

また、交通安全教室が、十月二十七日の町老人クラブ大会において近江八幡警察署交通安全課、近江八幡地区交通安全協会、竜王支部の皆様方のご理解とご協力のもと、寸劇「二人羽織」にて、交通安全の啓発をして頂きました。

近年は、高令者の交通事故が多発しております。まずは、自分の身は自分で守ることを心がけ、事故を起こさない様に気をつけましょう



女性活動部報告

長江 とみ江

十二月十四日町老ク連正副会長・女性活動部・単位老ク女性部長さん方のご協力を頂き、「万葉の里」「ケアセンター蒲生野」の施設での清掃作業（ガラス拭き等）をさせて頂きました。

施設では、皆さんも手際よく作業に一生懸命頑張っており、また、男性の方々も、蜘蛛の巣落としに懸命で、あつという間に作業が終わり、施設の方々も綺麗になって喜んで頂きました。入所されておられる方々も、幸せそうで、笑顔で接して下さいほっとする一時を過ごさせて頂きました。わずかな時間でしたが、仲間づくりの活動、お互いに支え合う気持ちを大切に、これから活動を進めていきたいと思います。



竜 寿 冠 幻



開 卷 平成二十八年十一月二十六日(水)
企 画 竜王町老人クラブ連合会

●二評通り高点

- | | | | |
|---|-------|-------------|-----|
| 一 | 朗らかに | 心の花が満開に | うめ |
| 二 | 窓明かり | 手繰り寄せてるでかい夢 | 久男 |
| 三 | 久し振り | 青春に酔うクラス会 | 功 |
| 四 | 文句なし | 民意の声がうねり出す | 静香 |
| 五 | 見栄を張る | 奉納額に透ける顔 | ちゑ子 |
| 六 | ふさわしい | やっと掴んだ花の椅子 | うめ |
| 七 | 文句なし | 八十路の日々は妻が杖 | 久男 |
| 八 | 朗らかに | 集う茶の間の灯がまるい | 功 |
| 九 | 文句なし | 世界制覇の技光る | ちゑ子 |
| 十 | 芽を伸ばす | 奮起促す褒め言葉 | 保 |

●多評通り

- | | | | |
|---|-------|-------------|-----|
| 一 | 早々と | 又一年が過ぎる音 | 松江 |
| 二 | 下手なこと | 議員バッチが泣いて居る | 久男 |
| 三 | 文句なし | 八十路の日々は妻が杖 | 久男 |
| 四 | 見栄を張る | 奉納額に透ける顔 | ちゑ子 |
| 五 | 芽を伸ばす | 奮起促す褒め言葉 | 保 |
| 六 | 朗らかに | 何時も心は日本晴 | 久男 |
| 七 | 窓明かり | 余生の構図見通して | 花子 |
| 八 | 早々と | 年末商戦駆け立てる | ひふ美 |
| 九 | 下手なこと | 本心さらすコップ酒 | 功 |

寿 の 部



●古株鏡水宗匠選

- | | | | |
|----|-------|-------------|----|
| 天 | 朗らかに | 心の花が満開に | うめ |
| 地 | 下手なこと | 低い敷居につまづいて | うめ |
| 人 | 朗らかに | 集う茶の間の灯がまるい | 功 |
| 二 | ふさわしい | やっと掴んだ花の椅子 | うめ |
| 三 | 朗らかに | 何時も心は日本晴 | 久男 |
| 四 | 下手なこと | 踏み出す足を出し違え | 久男 |
| 五 | 朗らかに | いつも心に歌がある | 松江 |
| 六 | 久し振り | 青春に酔うクラス会 | 功 |
| 七 | 朗らかに | 鍋を囲んで家族の和 | 敬助 |
| 八 | 下手なこと | 頑張る気持ち空廻り | 米子 |
| 九 | 朗らかに | 笑いの窓に友集う | 松江 |
| 十 | 下手なこと | 口の禍い悔いの日々 | 保 |
| 追吟 | 朗らかに | 和む家には福来たる | 判者 |

●神田吟月宗匠選

- | | | | |
|---|-------|----------------|-----|
| 天 | ふさわしい | 醸す雰囲気領ける | 美津子 |
| 地 | ふさわしい | 大都の知事の眼が光る | 静香 |
| 人 | 久し振り | 美酒に酔いたし月に惚れちゑ子 | 敏枝 |
| 二 | 久し振り | 心が弾む青い空 | 静香 |
| 三 | 久し振り | 遭う度母さん小さくなり | 功 |
| 四 | 朗らかに | 集う茶の間の灯がまるい | きさ |
| 五 | 下手なこと | 結び損ねた胸の内 | 恵美子 |
| 六 | ふさわしい | 老にもあるぞ明日の道 | 松江 |
| 七 | 早々と | 又一年が過ぎる音 | 松江 |

●安井弥衣宗匠選

- | | | | |
|----|-------|-------------|----|
| 八 | 朗らかに | 歲月夫婦を丸くする | はる |
| 九 | ふさわしい | 世に出る逸材ぬかりなく | 保 |
| 十 | 下手なこと | 本心さらすコップ酒 | 功 |
| 追吟 | ふさわしい | 友国の友何と見る | 判者 |

●山中流石宗匠選

- | | | | |
|---|-------|------------|-----|
| 天 | 久し振り | 青春に酔うクラス会 | 功 |
| 地 | 下手なこと | 拡げ過ぎたか五輪の場 | 美津子 |
| 人 | ふさわしい | やっと掴んだ花の椅子 | うめ |
| 二 | 朗らかに | 心の花が満開に | うめ |
| 三 | ふさわしい | 綱の風格心技体 | 美津子 |
| 四 | 早々と | 又一年が過ぎる音 | 松江 |
| 五 | 朗らかに | 何時も心は日本晴 | 久男 |
| 六 | 下手なこと | 吐いた一語が気に掛る | 敏枝 |

七 久し振り 月日が変えた友の顔 芳子
 八 早々と 年末商戦駆け立てる ひふ美
 九 朗らかに 集う茶の間の灯がまるい 功
 十 下手なこと 悪事はいつか人の目に 芳子
 追吟 久し振り 遠来の友懐かし 判者

老の部



●中西野鶴宗匠選

天 芽を伸ばす埋もれる土が心地よい 美津子
 地 見栄を張る握るこぶしに血が滾る 松江
 人 文句なし 折り目正しい点と線 厚子
 二 窓明かり 漏れてきそうな笑い声 美津子
 三 無茶なこと 若き日の夢今に追う ちゑ子
 四 芽を伸ばす心に残る褒めの言葉 厚子
 五 見栄を張る心に硬い鎧着て ちゑ子
 六 文句なし 畑は私の生きる場所 松江
 七 窓明かり 夜長に趣味のペンを取るヒサ子
 八 無茶なこと まかり通した物知らず 美津子
 九 文句なし 満場一致が人語る 美津子
 十 芽を伸ばす 苦難に耐えた強い意志 芳子
 追吟 芽を伸ばす世に適温の人知れず 判者

●古株凡詠宗匠選

天 窓明かり 手繰り寄せてるでかい夢 久男
 地 芽を伸ばすコツは周りの優しい目 芳子
 人 文句なし 世界制覇の技光る ちゑ子
 二 無茶なこと 人道もなき悲の事件 松江

三 文句なし 同志の思い結託す とし子
 四 文句なし 共に八十路が健康で 米子
 五 見栄を張る器に過ぎた夢を盛る ヒサ子
 六 窓明かり 余生の構図見直して 花子
 七 窓明かり 幸ある夕餉が漂うて とし子
 八 芽を伸ばす 辛抱強く愛込めて 久男
 九 見栄を張る 奉納額に透ける顔 ちゑ子
 十 芽を伸ばす 焦る事なく花は咲く 美津子

●西村吟雪宗匠選

天 文句なし 天賦の素質磨き切る 正
 地 芽を伸ばす 丹精込めて播いた種 和男
 人 見栄を張る 奉納額に透ける顔 ちゑ子
 二 窓明かり 今日充実の陽を仰ぐ はる
 三 無茶なこと 正論大きな波が呑む 功
 四 文句なし 民意の声がうねり出す 静香
 五 芽を伸ばす 素質見抜いた名伯楽 正
 六 無茶なこと 後悔の念噛み締める 敏枝
 七 見栄を張る 手鍋下げて夢に生く 松江
 八 窓明かり 手繰り寄せてるでかい夢 久男
 九 芽を伸ばす 踏まれても雑草明日に立つ 功
 十 見栄を張る 虚飾の盛典裏目に 出し子

●小森和美宗匠選

天 文句なし 民意の声がうねり出す 静香
 地 文句なし 八十路の日々は妻が杖 久男
 人 芽を伸ばす 奮起促す褒め言葉 保
 二 無茶なこと 後悔の念噛み締める 敏枝
 三 見栄を張る 恰好つけた人間の性 美津子

四 芽を伸ばす 苦難に耐えた強い意志 芳子
 五 窓明かり ほっと息衝く里の道 敏枝
 六 芽を伸ばす 踏まれても雑草明日に立つ 功
 七 窓明かり 親子三代輪の笑顔 久男
 八 無茶なこと 人道もなき悲の事件 松江
 九 無茶なこと 八方破れの男道 保
 十 窓明かり 人それぞれに暮らしあり 芳子
 追吟 文句なし 大きな波が世を変える 判者

新春に想う

短歌

懐かしき 友の賀状の 筆跡を
 須恵 小林 節子

幾たびか 病に伏せし 身など
 なぞりつ 遠き 青春巡る

寒風を 堪えつつ 生くる 雑草の
 新年迎え 又夢を追う

如く生きたし 残る余生を

俳句

藁を打ち 注連縄しかと 結ばるる
 初夢や 亡母久々に 背を押し
 冬銀河 無数の中で 我も生く

老人クラブ 3つの保険〈掛金・保険金内容〉

傷 害 保 険

平成28年7月1日改定

賠償責任保険

1

総 合 型

〈クラブ活動中・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。〉

クラブ活動中のケガの場合は、**白地** + **薄いグレー** の合計 **黒色** の保険金額が支払われます。

クラブ活動中以外のケガの場合は、**薄いグレー** のみの保険金額が支払われます。

年間掛金	10,000円	5,000円	3,500円
ケガをした時の状況	活動型	総合型	活動型
補償内容	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合
死 亡 保 険 金	170万円 387万円	85万円 194万円	45万円 136万円
(※1) 後遺障害 保 険 金	170万円 170万円	85万円 85万円	45万円 45万円
(※2) 入院保険金 日 額 (1事故につき 30日限度)	4,000円 6,280円	2,000円 3,140円	1,000円 1,950円
通院保険金 日 額 (1事故につき 30日限度)	2,600円 4,300円	1,300円 2,150円	650円 1,250円

※1 総合型の賠償額別A級は無条件・非事故(傷害リスクの低い職業)です。B級(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

注 意

● 事故種類別日額に該当する事でも不保障

● 盗取被害者、自動車運転者、被害者・被害者家族などの傷害リスクの高い職業。

上記に該当する場合は、保険金額が変更になります。

詳しくは取扱代理店もしくは、受保者会社にお問合せください。

※1注 総合型の保険金は、クラブ活動中のケガに該当する場合のみ対象となります。

※2注 後遺障害保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院後保険金日額の倍倍または入院

後3倍 往復交通とは、自営(マシソン、アパートなどの集合住宅は専有部、戸建ては専

2

活動型

〈クラブ活動中とその往復路上^(注3)のケガを補償します。〉

クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。

クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。

年間掛金	2,000円	1,000円	500円
ケガをした時の状況	活動型	活動型	活動型
補償内容	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合
死 亡 保険金	170万円	85万円	45万円
後遺障害 ^(注1) 保険金	170万円	85万円	45万円
入院保険金 ^(注2) 日額 (1事故につき 30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円
通院保険金 ^(注2) 日額 (1事故につき 30日限度)	2,600円	1,300円	650円

注 意

クラブ活動とは、各クラブで予め定例、実行したものを指します。

※補償の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%～100%が支払われます。）
1. 10歳となります。

※(注1)を出てから、活動場所までの通院経路を指します。

③ クラブ全員型	
支払限度額：1億円	
※施設賠償責任保険：対人・対物(1名・1事故) ※生産物賠償責任保険：対人・対物(1名・1事故・保険期間中) ※初期対応費用、訴訟対応費用特約：支払限度額500万円(1事故)も付帯されています。 ※詳細については、賠償責任保険の「概要・ご加入の際の注意事項」をご覧ください。 (お支払される保険金は、事故の損害額や賠償責任割合に基づき、保険会社が査定いたします。)	
引受条件 ・全会員でご加入ください。(30名未満の場合は最低引受保険料3,000円) ・ご加入時の会員数に誤りがある場合は、保険金をお支払いできないことまたは保険金のお支払いが削減されることがあります。 ・保険金請求の際は、「老人クラブの補助金申請書」および「事故発生時」の全会員名簿が必要です。また所属市町村老連の「会員数証明」が必要となる場合があります。	
保険金をお支払いする場合 被保険者(単位老人クラブ・会員)が、日本国内において次の①・②の事由について、法律上の損害賠償責任(注)を負担することによって被る損害について、保険金をお支払いします。	
①施設賠償責任 ・被保険者(単位老人クラブ・会員)が、クラブ活動で使用する施設においてクラブの管理下で行事に参加している間、またはクラブ活動をしている施設に起因する偶然な事故によって、他人の身体や生命を害したこと、または他人の物を損じたこと(盗難・紛失を含みます)。	
②生産物賠償責任 ・被保険者(単位老人クラブ・会員)がクラブ活動で製造、販売もしくは提供したものの、または業務・サービスの結果に起因して他人の身体や生命を害したこと、または他人の物を損じたこと	
(注)「法律上の賠償責任」 法律上の損害賠償責任が発生したことが条件となります。 (注)引受保険会社の承認を得ないで示談された場合には、示談金額の全部または一部を保険金としてお支払いできない場合がございますのでご注意ください。 (注)管理下財物とは日本国内において被保険者(単位老人クラブ・会員)が占有または使用等している第三者の財物。	

老人クラブとは、市区町村老人クラブ連合会(以下、老連)に所属し、都道府県・指定都市老連、全国老人クラブ連合会(以下全老連)に連なる組織の構成単位をいいます。

市内の老人クラブ(所属クラブ) ⇨ 市区町村老連 ⇨ 都道府県・指定都市老連 ⇨ 全老連

原稿募集

次回発行(八月一日予定)の広報の原稿を募集します。普段思うこと、私の自慢、旅行記、趣味活動等なんでも結構です。会員の皆さまからの楽しいご投稿をお待ちしています。

◆原稿用紙は、「町老ク連」専用用紙、もしくは市販の原稿用紙四百字詰めを使用。用紙が必要な方は町老ク連事務局までご請求ください。

◆原稿は、題名、住所、氏名を含め四百字以内。写真があれば一緒に提出して下さい。

◆なお、パソコンを使用される方は、一行に一四文字でお願いします。データ保存(原稿・写真)されている場合はその機器をお貸しください。

◆俳句、短歌、川柳、詩は用紙を問いません。ご自由に投稿ください。

◆原稿締切 五月三十日

◆宛先

町老人クラブ連合会
事務局まで

編集後記

私達広報担当者は、不慣れな者ばかりで、皆様方にご満足頂ける広報内容とならず、只々反省ばかりの二年間の活動でした。

しかし、ご投稿頂いた原稿によって又頑張ろう……という元気をいつも頂戴した事も事実でございます。

「竜寿の友」は皆様方のご投稿に依って支えられています。又頂く原稿が、肥やしでもあり、エネルギーでもあります。それが熱意となります。今後共一層のご投稿をお願い申し上げます。会員の皆様、ご家族様が佳き新年を迎えられる事を心より祈念申し上げます。

広報委員会

委員長 青木 正博
委員 谷村 良市
委員 山田 東吾

委員 谷村ゆき江
委員 山添 幸子
委員 園田美代子



●インキ:大豆油インキを含む植物油インキ
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷